

当院に痔瘻で通院されている患者さんへ

「肛門周囲膿瘍を主訴とする患者の超音波検査に対する調査」へのご協力をお願い

承認番号：第 M2018-006 番

○肛門周囲膿瘍および痔瘻について

肛門周囲膿瘍は内外肛門括約筋間にある肛門腺の感染により膿瘍を形成し、肛門周囲（内外肛門括約筋間や坐骨直腸窩）に進展すると考えられています。そして炎症が改善しても肛門周囲構造に瘻孔を形成し痔瘻になります。

○肛門周囲膿瘍を主訴とする患者の超音波検査に対する調査の意義と目的について

肛門周囲膿瘍から痔瘻を形成する際、内外肛門括約筋や縦走筋という肛門の筋肉構造には炎症が波及しないと今まで考えられていました。近年、超音波装置や MR 機器の発展により肛門周囲膿瘍を画像により評価できるようになってきました。肛門周囲膿瘍の超音波検査を日常的に行うと、内外肛門括約筋や縦走筋にも膿瘍を認める症例を経験するようになりました。それは、今まで考えられてきた肛門周囲膿瘍の進展形式とは違う経路が存在していることを意味します。肛門周囲膿瘍がどの部位にどのような頻度で存在するかを調査することは、今後、痔瘻の解明に大いに寄与できると考えています。

○肛門周囲膿瘍を主訴とする患者の超音波検査に対する調査の方法

2016年6月27日～2021年1月16日に当院の大腸肛門外科を受診された患者さんが対象です。カルテから肛門周囲膿瘍の診察所見を調査し、超音波検査の所見を検討いたします。そして、膿瘍の存在部位を分類し筋内膿瘍の頻度を調査します。

解析にあたっては患者さんのお名前を匿名化します。個々人の患者さんにとっては、この研究のために新たに何かしていただくことはありません。また、日々の診察において不利益を被ることもありません。

○肛門周囲膿瘍を主訴とする患者の超音波検査に対する調査へのご協力にあたって

ご自分の診察結果や超音波検査所見の結果がこの研究で用いられることを希望されない患者さんは、ご遠慮なく医師またはスタッフにお申し出下さい。今回のお願いに対して同意するかどうかはあなたの自由であり、あなたの意志に基づいて決めてください。同意しないからといって、今後の診療に何ら不利益になるようなことはありません。

○この研究成果の公表について

研究成果を論文等により公開いたします。公開内容には個人のプライバシーにかかわることは一切含みません。

○費用について

成績調査のために行われる検査は一般診療として執り行われます。それ以外の負担をお願いすることはありません。

以上の点につきましてご不明な点がございましたら、医師またはスタッフまでお問合せください。よろしくお願いいたします。

森山記念病院 大腸肛門外科

中島 康雄

〒134-0081 東京都江戸川区北葛西 4-3-1

電話 03-5679-1211

東京医科歯科大学大学院 臨床解剖学分野

室生 暁 秋田 恵一

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

電話 03-5803-5390

苦情窓口：森山記念病院総務掛

電話：03-5679-1211(対応可能時間帯 平日 9:00～17:00)